

## 製品名

32V型(チューナー非搭載)ハイビジョンスマートテレビ

QRK-32TLHD5



●本製品には地上波、BS/110°CSのチューナーは付いていません。  
地上波、BS/110°CSをご覧になるときは別途外付けのチューナーが必要です。

【注意】本製品で有料のチャンネルを視聴するときは別途配信会社との契約が必要です。あらかじめご了承ください。

### キュリオムサポートセンター



0570-015-025

受付時間：月曜日～金曜日

(土・日・祝祭日・夏季休暇・年末年始を除く)

10:00～12:00 / 13:00～17:00

※ナビダイヤルは、一部の電話では  
ご利用になれない場合がございます。

Eメールでのお問い合わせ：

[support-nt@qriom2.com](mailto:support-nt@qriom2.com)



← YAMAZENBOOK  
商品の詳細はこちら

お買い上げいただきありがとうございました。  
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。  
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きつとお役にたちます。

## 【著作権・注意事項】

※ Google TV は、本デバイスのソフトウェア機能の名称であり、Google LLCの商標です。

Google、YouTube、Google Cast、YouTube Music、およびその他のマークは Google LLC の商標です。

※ HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

※その他本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でのみご使用ください。

※発行元に許可なく本書の内容を複製、転写することを禁止いたします。

※掲載されているイラストや画像はイメージです。

※HOME 画面や設定メニューなどはバージョンアップで変更されることがあります。

## 【コンテンツについて】

本製品から得られるすべてのコンテンツおよびサービスは、著作権、特許権、商標権、その他の知財財産権に関する法律によって保護されています。

これらのコンテンツおよびサービスは、非営利目的でのみご利用ください。また、これらのコンテンツやサービスを、コンテンツ所有者またはサービス提供者の許可なく無断で使用することはできません。

利用者またはその他の事業者が本製品を通じてコンテンツ、サービス、情報、またはその他の事業者のソフトウェアにアクセスしたことに起因する直接的、間接的、偶発的な損失または損害について、いかなる状況においても当社は一切責任を負いません。

その他の事業者によって提供されるサービスは、予告なく変更、削除または停止される場合があります。当社は、それらのサービスまたはコンテンツがいかなる期間においても継続的に利用可能であることを保証しません。

当社は、当該サービスおよびコンテンツに関連する一切の責任を負いません。また、顧客サービスに関するいかなる責任も負いません。

各サービスまたはコンテンツに関する問題や要望については、それらの提供者に直接お問い合わせください。

## 【保存されたデータについて】

本製品には、各種機能の設定時にIPアドレス、ブックマーク、番組購入履歴などが記録されるため、廃棄、譲渡などの場合には、本製品のリセットをおこない工場出荷時の設定に戻してデータを消去してください。

本製品の不具合・修理など、何らかの原因で、保存されたデータが破損・消滅した場合など、いかなる場合においても保存内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。

また当社にて保存内容の修復は、いかなる場合においてもいたしません。

<b>安全上のご注意</b>		<b>3・4</b>
<b>付属品</b>		<b>5</b>
<b>スタンドの取り付け方</b>		<b>5</b>
<b>各部の説明</b>		<b>6・7</b>
<b>リモコンの説明</b>		<b>8・9</b>
<b>使用を開始するための準備</b>	初期設定	<b>10・11</b>
	ネットワークの設定	<b>11</b>
	Google アカウント	<b>12</b>
	テレビの設定	<b>13</b>
<b>スマートテレビを見る</b>	ホーム画面/設定	<b>14</b>
	各種設定	<b>15~17</b>
	USBメモリの利用/外部入力の利用	<b>18</b>
<b>その他の情報</b>		<b>19</b>
<b>故障かも…と思ったら</b>		<b>19</b>
<b>アフターサービスとお問合わせ</b>		<b>20</b>
	免責事項について	<b>20</b>
	アフターサービス	<b>21</b>
<b>製品仕様</b>		<b>22</b>

最新の利用方法やヘルプは以下をご参照ください。  
<https://support.google.com/googletv/>

# 安全上のご注意

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

## 絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示の例
- 注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
  - 禁止の行為であることを告げるものです。
  - 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

<b>警告</b>	
	交流100V以外の電源で使用しない 火災・感電の原因となります。
	電源コードに重いものを載せない 火災・感電の原因となります。
	不安定な場所、振動のある場所、落下のおそれがある場所に置かない 落ちたり倒れたりして、けがや破損の原因となります。
	風呂やシャワー室では使用しない 火災・感電の原因となります。
	電源プラグなどについてホコリなどは定期的に取り除く 火災・感電の原因となります。
	濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない 火災・感電の原因となります。
	水が内部に入るような使いかたはしない、水をかけない 火災・感電の原因となります。
	異物を入れない うるし側の通風孔などから、ものを入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。
	雷が鳴り出したら電源プラグに触れない 感電の原因となります。
	電源コード・ケーブル類の接続は電源をオフにした状態でこごう故障の原因となります。
	電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、加熱するなどしない コードが破損して、火災・感電の原因となります。
	傷んだ電源コードや差し込みがゆるくなったコンセントを使用しない コードが破損して、火災・感電の原因となります。
	分解や改造をしない 内部には電圧の高い部分があるため感電の原因となります。
	可燃性のものが周囲にある所へ設置しない カーテン、じゅうたん、毛布、カバークロス、衣服、新聞紙などの紙、ホコリなどに注意してください。火災・感電の原因となります。
	煙、異臭、異音などの異常が発生したら電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは、電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	内部に水や異物が入ったときは、電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	お子様が付属品を飲み込んだり、ビニール袋などの梱包材を口に入れたり、かぶったりしないよう十分注意する 窒息や事故の原因となります。

<b>注意</b>	
	タコ足配線をしない 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグは確実に差し込み、固定されていることを確認する 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源をオフにする 故障・ショート・感電の原因となります。
	配線が接続されている状態でテレビを移動させない 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	お手入れや、長期間使用しないときは、電源プラグを抜く 火災・感電の原因となることがあります。
	通風孔をふさがない 内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。
	電源コードを熱器具に近づけない コードの皮膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。
	風通しの悪い所や密閉した棚や台などに設置しない 内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。
	液晶画面に衝撃を加えない 液晶画面のパネルが割れることがあります。
	酸性・揮発性の強い洗剤・溶剤を使用して掃除しない 本体が溶けることがあります。

## 〈電池についての安全上のご注意〉

<b>警告</b>	
	電池は乳幼児の手の届く場所に置かない 電池を飲み込むと、窒息することがあります。また消化器内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。
	電池が液漏れしたときは素手で触らない ・濡れた液が目に入ると、失明のおそれがあります。皮膚に付着した場合は、炎症など傷害を負う可能性があります。ただちに医師に相談してください。 ・炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。

<b>注意</b>	
	電池を加熱したり、火の中に投げない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は分解しない 電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は正しい向きに入れる 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	指定以外の電池を使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池を使い切ったときや、長時間使わないときは電池を取り出す 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

# 安全上のご注意

## 知っておいていただきたいこと

### 電磁波妨害にご注意ください

製品の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、稀に電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生することがあります。

### 画面の焼き付きについて

静止画など長時間同じ画面を表示し続けたり、16:9の映像を画面比率4:3で長時間ご覧になったりすると、液晶パネルに焼き付きが生じることがありますのでご注意ください。視聴時にはフルスクリーンでのご視聴をおすすめします。

### 直射日光・熱気は避けてください

窓を閉め切った自動車の車内など異常に温度が高くなる所に放置をすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となるおそれがあります。

直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

### 急激な温度変化がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

急激な温度変化がある部屋(場所)でのご使用は画質が低下する場合がありますのでご注意ください。

### 長期間ご使用にならない場合

長期間ご使用にならないときは電源を切ってコンセントを抜いてください。

### 製品本体および付属品を廃棄する場合

各地方自治体の指示(条例)に従って処理してください。

### 本体が熱くなる場合があります

長時間使用すると、熱を逃がすために本体が熱くなる場合がありますが異常ではありません。

### 国外では使用できません

この製品が使用できるのは日本国内だけです。国外では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。  
This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

## 守っていただきたいこと

### キャビネットのお手入れのしかた

キャビネットにはプラスチックが多く使用されています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質し、塗料が剥がれる場合がありますので使用しないでください。

殺虫剤など、揮発性のものを使用しないでください。また、ゴムやビニール製品などを長い時間接触させないでください。プラスチックに含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料が剥がれるなどの原因となります。

汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げをしてください。

### 電源・電圧について

指定の電源、電圧(100V 50Hz / 60Hz)以外では使用しないでください。

### 適切な明るさ・音量で視聴し、長時間の視聴は避けてください

視力や聴力に悪影響を及ぼす可能性があります。

### 取り扱い上のご注意




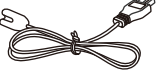



液晶パネルを強く押ししたり、落としたり叩くなどの強い衝撃を与えないでください。

液晶パネルが割れ、けが、故障の原因となり危険です。

振動の激しい所や不安定な所に置かないでください。故障の原因となります。

本体の位置や角度を調整するときは、接続されている配線類を外し、十分注意してゆっくりとおこなってください。

# 付属品

 <p>スタンド×2</p>	 <p>リモコン×1</p>	 <p>取扱説明書（本書）×1</p>	 <p>専用AVケーブル×1 市販のAVケーブルと組み合わせてお使いください。</p>	 <p>電源コード×1</p>
 <p>スタンド用ネジ×4</p>	 <p>リモコン用 単4形乾電池×2 (動作確認用)</p>	 <p>保証書(本書裏表紙)×1</p>	 <p>VESAネジ×2 取付金具を取り付ける際、下側2か所に使用します。上側2か所は市販のM4ネジ(金具の厚み+8mm)をご用意ください。</p>	

## スタンドの取り付け方

プラスドライバー(市販品)をご用意ください。

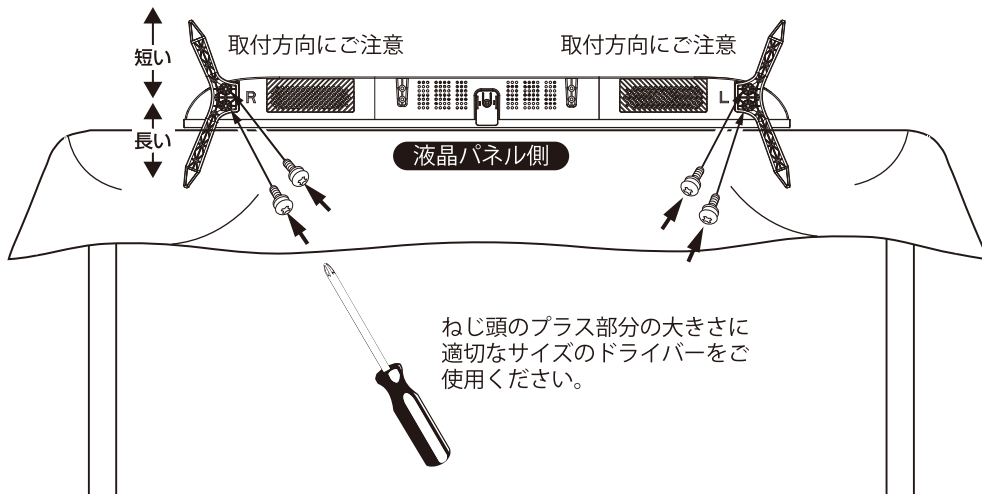
1. 本体の底面にスタンドを取り付けます。
2. スタンド底面から左右2箇所ずつ付属のネジでとめます。

- ※スタンドを取り付けるときは、毛布など厚手の柔らかい布を敷いた上でおこなってください。
- ※ネジは付属品のものをご使用ください。
- ※ネジはゆるみのないようにしっかりと取り付けてください。

### 【ご注意】

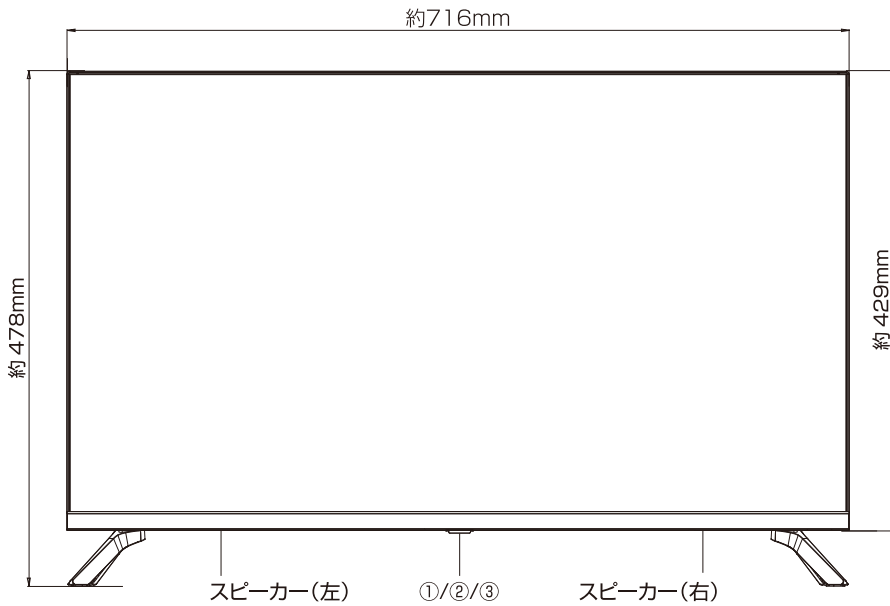
- 実際のスタンドやテレビ本体の外観は一部イラストと異なることがあるため、実際の機器をご確認ください。

### 【本体底面】

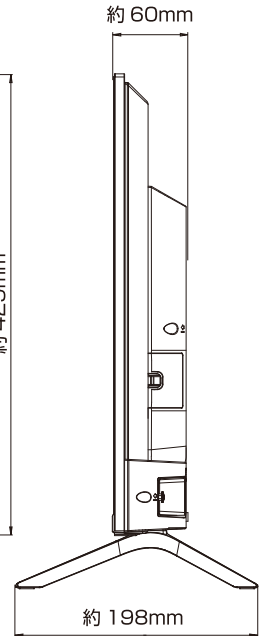


# 各部の説明

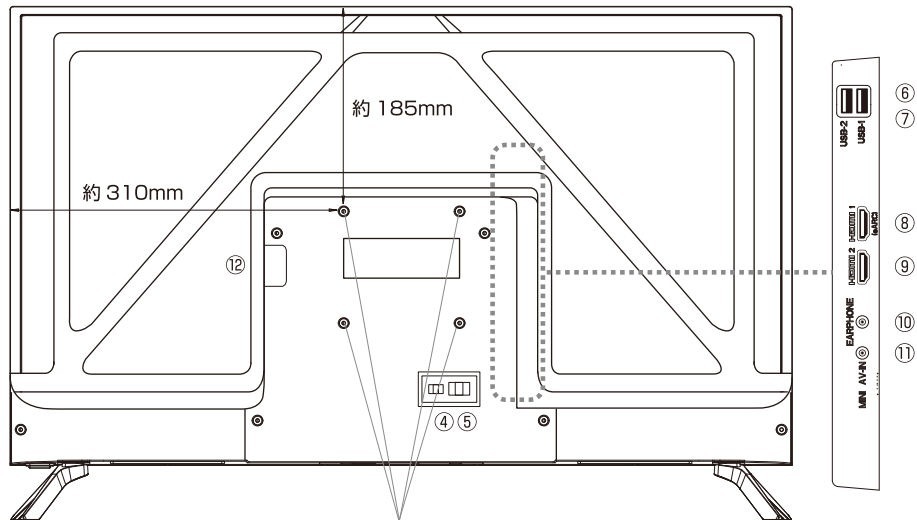
## 【本体前面】



## 【本体右側面】



## 【本体背面】



壁掛け用固定ネジ穴 ×4  
VESA 規格 100×100

※ 以下のネジをご使用ください。

上側2か所：市販のM4×(金具の厚み+8mm)

下側2か所：付属品のST4×8mm

⚠ 壁に掛けて使用する場合は専門の技術者に施工を依頼してください。

# 各部の説明

## ① 電源ランプ

青色点灯： 起動・画面表示中  
赤色点灯： リモコンまたは本体のボタンで電源オフ  
(スタンバイ状態)

## ② リモコン受信部

リモコンの信号を受信する部分です。  
リモコンはこの部分へ向けて操作してください。  
また、受信部近くに遮へい物を置かないようにしてください。

## ③ 電源ボタン

押して電源のオン・オフをおこないます。  
画面表示中に押すと電源オフでスタンバイ状態になります。  
スタンバイ状態から押すと、起動して画面を表示します。

## ④ 光デジタル音声出力端子

AVアンプ（市販品）などに接続します。

## ⑤ LAN 端子

LANケーブル（市販品）を接続します。

## ⑥ USB 1 端子

USBデバイスを接続します。

## ⑦ USB 2 端子

USBデバイスを接続します。

## ⑧ HDMI 1 端子

HDMIケーブル（市販品）で外部機器を接続します。  
ARC 対応。

## ⑨ HDMI 2 端子

HDMIケーブル（市販品）で外部機器を接続します。

## ⑩ 音声出力端子 (ステレオミニジャック)

外部スピーカーを接続します。  
ヘッドホンは Bluetooth ヘッドホンをご使用ください。

## ⑪ AV 入力端子

付属のAVケーブルと市販品を繋げて外部機器を接続します。

## ⑫ 電源入力端子

電源ケーブルを接続します。

# リモコンの説明

※リモコンは本体受光部から3m以内、左右30度、上下15度でご使用ください。



**電源**

電源をオン/オフにします。



**入力切換**

入力切換をおこないます。

※長時間テレビを使用しない場合は、起動・画面表示中に電源ボタンを長押しすると、テレビをシャットダウンすることができます。  
シャットダウンすると、次回電源オン時、ホーム画面表示まで1分程度かかります。



**NETFLIX**

NETFLIX を開きます。(ダイレクトボタン)



**YouTube**

YouTube を開きます。(ダイレクトボタン)



**prime video**

prime video を開きます。(ダイレクトボタン)



**YouTube Music**

YouTube Music を開きます。(ダイレクトボタン)



**プロフィール**

プロフィール切替・管理



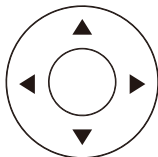
**Google  
アシスタント**

Google アシスタントを利用できます。



**設定**

主要な設定項目を表示します。



**方向ボタン**

カーソルを動かしたり項目を選択します。



**決定ボタン**

選択した項目を決定します。



**BACK**

前の画面に切り換えます。



**HOME**

ホーム画面を表示します。

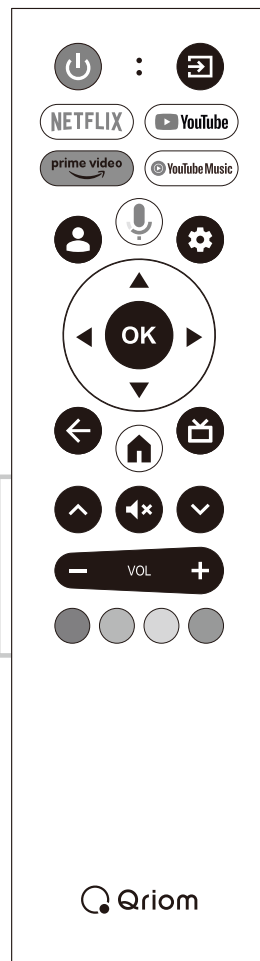
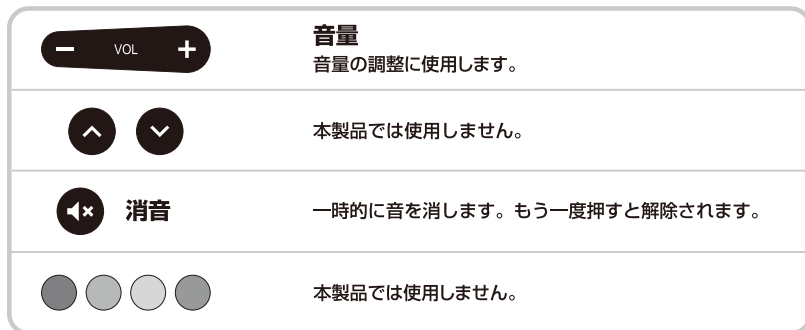


**ガイドボタン**

ショートカット機能を利用できます。  
長押しでショートカット作成が可能です。



# リモコンの説明



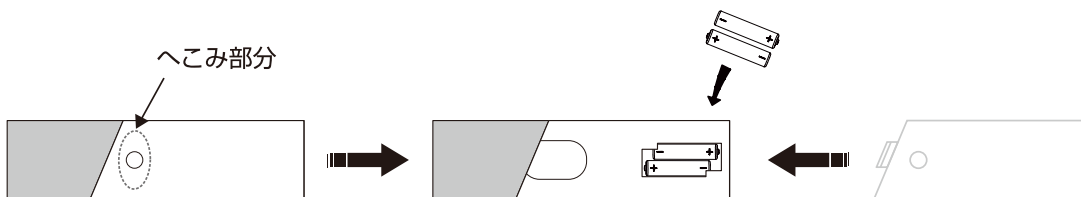
## 電池の入れかた

- ※ リモコンには単4形乾電池2本が必要です。
- ※ 付属の単4形乾電池2本は動作確認用です。早目に交換されることをおすすめします。

- 1.へこみ部分を押しながら矢印の方向にスライドして開けてください。
- 2.電池の向きに注意して電池を入れ、フタを閉めてご使用ください。

### 【注意】

電池は極性を間違えないように下図のとおり入れてください。

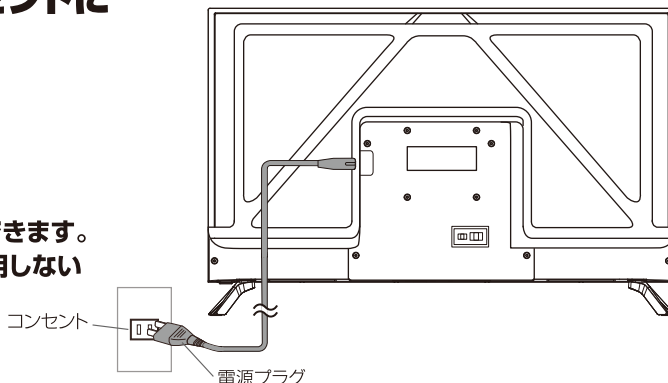


- 本製品はテレビ視聴用のチューナーはありません。アンテナなどの設定は不要です。
- 設定画面はバージョンによって一部変更されることがあります。

## 1.電源プラグをコンセントに接続します。

### 【注意】

本製品は日本国内でのみ使用できます。  
交流100V以外の電圧では使用しないでください。



## 2.本体（以降デバイス）またはリモコンの『電源』ボタンを押してオンにします。

電源オン後、リモコンとデバイスのペアリングが立ち上がるまで、数分の時間がかかる場合があります。

\*以降の設定は画面の手順にしたがってください。

## 3.リモコンとデバイスのペアリング

初回セットアップのときは画面に表示される方法に従ってリモコンとデバイスのペアリングをします。  
④『HOME』と⑤『BACK』ボタンを同時にリモコンのライトが点滅するまで長押しします。  
※本機とリモコンは1メートル以内で操作してください。

アクティベーションに成功すると、言語設定の画面が表示されます。



## 4.画面に言語設定が表示されます。

カーソルを「日本語」に合わせて『OK』ボタンを押します。  
※この取扱説明書は日本語での設定の説明をします。



スマートフォンでQRコードをスキャンして手順に従うか、リモコンで手動でテレビを設定できます。

なお、このマニュアルにはリモコンを使用したテレビ設定の説明のみ記載されています。



「テレビモードを選択」で「自宅」、または「販売店」を選択します。



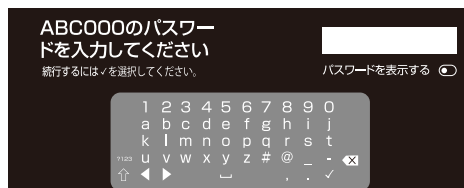
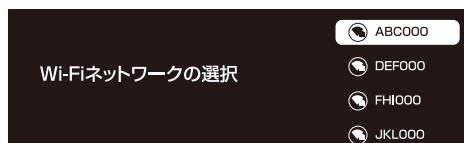
# 使用を開始するための準備

## ネットワークの設定

### ■ ネットワークの接続

本製品はイーサネット（有線 LAN）でも接続ができますが、ここでは Wi-Fi 接続を説明します。

- 1.右図の画面でご自宅のSSIDが表示されますので使用するSSIDを選択します。
- 2.右図の画面になりましたらパスワード(暗号化キー)の入力を画面下のキーボードを使用して入力します。カーソルをリモコンの『方向ボタン』と『OK』ボタンで選択し、入力が終わったら✓までカーソルを移動して『OK』ボタンを押します。



■お手持ちのUSBキーボードとUSBマウスを本体左側面のUSB端子に接続すると、入力・操作ができます。

※USBキーボードを接続したときはキーボード画面は表示されません。

※アルファベットは大文字と小文字で区別されます。

■SSIDとパスワード(暗号化キー)は、一般的には無線ルーターの側面または底面に記載されています。

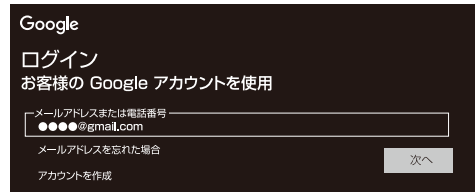
## ■ Google アカウントの設定

【お願い】 Google アカウントは事前に取得(登録)をお願いします。  
 ※以下の表記は一般的な操作を抜粋したものです。

1. Google アカウントにログイン

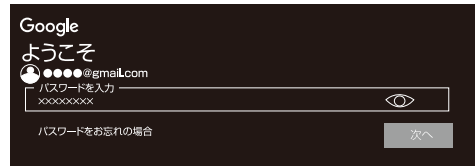
2. 取得した Google アカウントのメールアドレスを入力して「次へ」を選択します。  
 ※一般的に「Gmail」を使用します。  
 ※この画面でアカウントを作成することもできます。

■詳しくは以下をご覧ください。  
<https://support.google.com/>

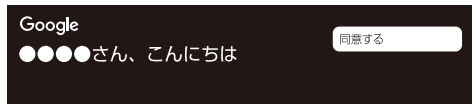


3. Google アカウントで取得したときのパスワードを入力して「次へ」を選択します。

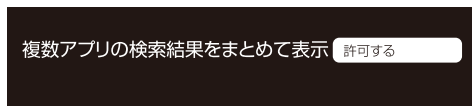
※2段階認証が有効の場合は確認して進めます。  
 メールアドレスにメッセージが届きます。



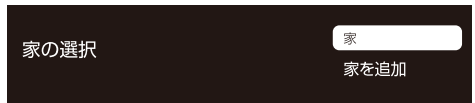
4. Google の利用規約やプライバシーポリシーをお読みいただき「詳細」でOKボタンを押して、よろしければ「同意」を押します。



5. 複数アプリの検索結果をまとめて表示  
 よろしければ「許可する」をおします。



6. Google Home にデバイスを追加する場合は、以下の手順で操作してください。



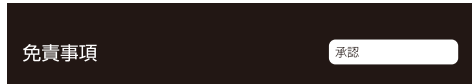
7. デバイスの場所を指定すると、Google Homeで  
 デバイスを整理しやすくなります。



8. 「サービスの選択」で対応アプリケーションサービスの  
 の追加を選択し「確認」を押します。



9. 「免責事項」を確認し、「承認」します。



## ■ Google TV™ の設定

1. 前頁まで完了すると、自動で「Google TV の設定」が始まります。
2. 「Google TV の設定」が完了すると、お好みにあったオプション機能を設定できます。
3. Google TV の準備が終わりました。  
「Google TV に移動」で進んでください。

Google TV の設定

100% 完了

### ■ ホーム画面 ※ アップデートで変更になることがあります。

1.設定が終わるとホーム画面になります。  
または『HOME』ボタンを押してください。

2.アイコンの説明は以下の通りです。

#### ① アカウント

ログイン中の Google アカウントのアイコンが表示されます。アカウントを選択または追加します。

#### ② おすすめ

ストリーミングサービスから 400,000 本以上の映画や TV 番組を 1 か所で閲覧でき、最も興味のあるジャンルやトピック別に整理されています。

#### ③ 映画

お気に入りの映画を観たり、新しいお気に入りを見つけたり、すべて 1 か所で行えます。

#### ④ 番組

お気に入りの番組を観たり、新しいお気に入り番組を見つけたり、すべて 1 か所で行えます。

#### ⑤ アプリ

ご利用が可能なアプリを表示したり、新たなアプリをインストールできます。

#### ⑥ ライブラリ

すべての番組と映画を 1 つのウォッチリストに保存します。  
テレビ、スマホ、ブラウザ、どこからでもアプリを追加できます。

#### ⑦ 検索

映画、番組、アプリなどをキーワードで検索できます。ペアリング済みのリモコンで音声検索もできます。

#### ⑧ 設定

☁ にカーソルを移動させる：日付、現在時刻および主要な設定項目を表示します。  
※画面の案内にしたがって設定してください。

- ・スクリーンセーバー：HOME 画面をスクリーンセーバーに切り換えます。
- ・入力：外部入力のソースを切り換えます。
- ・ディスプレイ：「ピクチャーモード」など画面表示の設定を切り換えます。
- ・音：「サウンド」の設定をおこないます。
- ・Wi-Fi：Wi-Fi ネットワークを切り換えます。
- ・ユーザー補助：「字幕」や「テキスト読み上げ」の設定をおこないます。
- ・Bluetooth：「リモコンとアクセサリ」の接続設定をおこないます。

OK 決定ボタンで ☁ を押す：詳細な設定項目を表示します。

※15～18ページをご参照ください。

リモコンの設定 ☁ ボタンでも同じように「主要な設定項目」を表示することができます。

#### ⑨ あなたへのおすすめ

視聴履歴や話題作などから、あなたへおすすめの内容を表示します。

#### ⑩ アプリ

動画配信サービスなどのアプリを表示します。



## ■ 各種設定

■以下は14ページの詳細な設定項目の説明です。画面の案内にしたがって操作してください。

### ①チャンネルと入力

※本製品はチューナーを内蔵していないため「チャンネル」設定はできません。  
「入力」はHDMIのCEC設定をおこないます。

### ②ディスプレイと音

画像、画面、音、音声出力の設定をおこないます。

### ③ネットワークとインターネット

ネットワークの設定項目を変更することができます。

### ④アカウントとプロフィール

現在のアカウントを表示します。また、アカウントの変更・追加ができます。

### ⑤プライバシー

「位置情報」や「使用状況と診断」など、必要に応じて設定の変更をおこなってください。

### ⑥アプリ

アプリの詳細を確認、または設定変更をおこないます。

### ⑦システム

#### 1. 背景モードのスクリーンセーバー

以下の項目を選択・設定します。

- 1-1) 表示するコンテンツの選択
- 1-2) 天気と気温
- 1-3) 時間
- 1-4) 個人の写真データ
- 1-5) Google フォトの縦向きの写真
- 1-6) 個人的な写真の整理
- 1-7) スライドショーの速度

#### 2. 電源と節電設定

- 2-1) エネルギーモード : 操作されない状態から自動で電源オフになる時間を設定します。
- 2-2) シャットダウンタイマー : タイマーに関する設定ができます。
- 2-3) 電源オン時の画面 : テレビ画面オン時の動作を選択します。
- 2-4) 電源のONとOFFのスケジュール : 電源に関する設定ができます。
- 2-5) 詳細設定

#### 3. デバイス情報

- 3-1)システムアップデート: ソフトウェアのアップデートをします。
- 3-2)デバイス名: 本製品の端末名を表示します。変更もできます。
- 3-3)リセット: 本製品を出荷時の設定に戻します。
- 3-4)ステータス: デバイスの情報を表示します。
- 3-5)法的情報: 規約やライセンス情報を表示します。

### 設定

#### 全般設定

- ① チャンネルと入力  
チャンネルと外部入力
- ② ディスプレイと音  
画像、画面、音
- ③ ネットワークとインターネット  
ABC000
- ④ アカウントとプロフィール
- ⑤ プライバシー
- ⑥ アプリ
- ⑦ システム
- ⑧ ユーザー補助
- ⑨ リモコンとアクセサリ
- ⑩ ヘルプとフィードバック

### システム

- 背景モードのスクリーンセーバー
- 電源と節電設定
- デバイス情報
- 日付と時刻
- 言語
- キーボード
- ストレージ
- キャスト
- システム音
- 再起動

## ■ 各種設定

### ⑦ システム (つづき)

- 3-6)モデル: 本製品のモデル名です。
- 3-7)Android TV™ OSバージョン: 本製品のOSバージョンです。
- 3-8)Android TV OSセキュリティパッチレベル: 安全性を向上させるためのパッチの更新日です。
- 3-9)カーネルバージョン: Android TV OS のコアバージョンです。
- 3-10)Android TV OSビルド: ビルドの更新情報と更新日です。
- 3-11)Netflix ESN: Netflixの端末番号です。
- 3-12)ソフトウェアバージョン: 本製品のソフトウェアバージョンを表示します。

#### 4. 日付と時刻

- 4-1)日付と時刻の自動設定: 通常は「ネットワークから提供された時刻を使用する」を選択してください。「OFF」にすると自由に設定ができます。
- 4-2)日付の設定:「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定できます。
- 4-3)時刻の設定:「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定できます。
- 4-4)タイムゾーンの設定:通常は「日本標準時」を選択してください。
- 4-5)24時間表示の使用:24時間表示または12時間表示の選択です。

#### 5. 言語

本製品の言語の設定・変更ができます。

#### 6. キーボード

キーボードの設定です。初期設定は「Gboard」です。

#### 7. ストレージ

内部共有ストレージの情報を表示します。

#### 8. Google Cast™

映画、番組、写真などをスマートフォンやタブレットからテレビに簡単にキャストできます。

#### 9. システム音

システム音のオン・オフを切り換えます。

#### 10. 再起動

本デバイスを再起動します。

### ⑧ ユーザー補助

「字幕」や「テキスト読み上げ」の設定をおこないます。

#### システム

-  背景モードのスクリーンセーバー
-  電源と節電設定
-  デバイス情報
-  日付と時刻
-  言語
-  キーボード
-  ストレージ
-  キャスト
-  システム音
-  再起動

## ■ 各種設定

### ⑨ リモコンとアクセサリ

Bluetooth( ブルートゥース ) デバイスをペアリングできます

**[注意]**すべてのBluetooth機器の接続を保証するものではありません。

1. アクセサリのペア設定 :Bluetooth 機器を追加で接続します。
2. アクセサリ:「RC-33」が接続完了で表示されていれば、リモコンのペアリングができています。  
※リモコンの型番は変更されることがあります。








#### リモコンとアクセサリ

+ アクセサリのペア設定

アクセサリ

● RC-33  
接続完了

#### Bluetooth 機器との接続について

1. 接続したい Bluetooth 機器をペアリングできる状態にする。  
※ペアリング待機にする方法は、各 Bluetooth 機器の取扱説明書などを参照してください。
2. リモコンの  を押し、画面の  を選択して、 ボタンを押す。
3. 設定画面で「リモコンとアクセサリ」を選択し、 ボタンを押す。
4. リモコンとアクセサリ画面で、「アクセサリのペア設定」を選択し、 ボタンを押す。
5. ペアリング待機中の Bluetooth 機器の一覧が表示されますので、接続したい機器を選択して、 ボタンを押す。
6. Bluetooth のペア設定リクエスト画面で、「ペア設定する」を選択して、 ボタンを押す。
7. 接続完了後、リモコンとアクセサリ画面のアクセサリ欄に機器が追加されます。
8. ヘッドホンをご使用の際は、音声出力端子ではなく、Bluetooth ヘッドホンをご使用ください。




### ⑩ ヘルプとフィードバック

フィードバックを送信できます。

## ■ USBメモリの利用

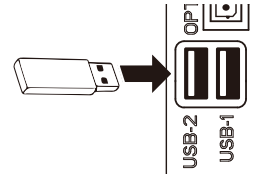
■本デバイスは USB メモリ内のコンテンツを再生したり、内部ストレージとして容量を追加できます。  
※2 つある USB 端子のどちらもご利用いただけます。

### ●USB メモリ内のコンテンツを再生する場合




- ①本体の USB 端子に USB メモリを接続します。
- ②デバイスが認識すると画面右上に表示が出ます。
- ③画面の  またはリモコンの  でダッシュボードを表示させて、さらにダッシュボード上の  から「設定」を表示させます。
- ④「アプリ」から「メディアプレーヤー」、さらに「開く」を選択します。
- ⑤(USB ドライブを選択するとフォルダ階層と再生可能なファイルが表示されます。

※一部サポートされていないファイル形式があります。

### 【本体左側面】





### ●内部ストレージとして容量を追加する場合

- ①本体の USB 端子に USB メモリを接続します。
- ②デバイスが認識すると画面右上に表示が出ます。
- ③画面の  またはリモコンの  でダッシュボードを表示させて、USB メモリ  を選択します。
- ④「USB ドライブが接続されました」と表示されます。右のメニューから「デバイスストレージとして設定」を選択してください。
- ⑤「フォーマット」を選択してください。このデバイスで利用できるように準備します。
- ⑥完了すると、HOME 画面に戻ります。
- ⑦「設定」>「システム」>「ストレージ」からも利用できます。

## ■ 外部入力の利用

■外部機器を接続して本デバイスに表示できます。

- ①リモコンの  ボタンで右の一覧が画面左に表示されます。
  - ・コンポジット→AV 入力端子接続機器です。
  - ・HDMI1→HDMI 接続機器です。
  - ・HDMI2→HDMI 接続機器です。
- ②いずれかの入力端子を選択して切り換えます。
- ③「入力設定  」>「入力切換」からも同様に選択・切換できます。



## その他の情報

液晶パネルについて	液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
画像の残像について	静止画を長時間表示された場合などに、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、しだいに目立たなくなります。

## 故障かも…と思ったら

症状	考えられる原因	対処法
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
画面が表示されない	デバイスがスタンバイ状態になっている。	デバイス下面の電源ボタンを押して画面が表示されるか確認してください。
電源が入っているのに画面に何も映らない	異なる外部入力モードになっている。	入力 (AV・HDMI1・HDMI2) を切り換えます。
電源が入っているのに操作ができない	電源電圧の急激な変化などで正常動作をしていない。	電源コードをコンセントから抜き、1分ほど待ってからあらためてコンセントに差し込んで電源を入れてください。
音が出ない	音量が最小になっている。	音量ボタンを押して音量を調整してください。
	消音状態になっている。	消音ボタンを押して消音を解除してください。
リモコンで操作できない	リモコンの乾電池が消耗している。	リモコンの乾電池を交換してください。
	リモコンの乾電池のプラス、マイナスが逆になっている。	リモコンの乾電池の⊕⊖が逆になっていないか確認してください。
	リモコンのと本機の間には遮蔽物がある。	遮蔽物を取り除いてください。
ネットワークに接続できない 動画の再生が遅い	ネットワークが正常に接続されていない。	ご自宅のネットワーク環境に関する問題は、ご契約のインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

### お願い

Google TV の最新の利用方法やヘルプは以下をご参照ください。

<https://support.google.com/googletv/>

Google TV ヘルプ

検索



## デバイスの初期化方法について

- ①リモコンの **⊗** ボタンを押す。
- ②リモコンの **OK** ボタンを押し、設定画面でシステムを選択し、**OK** ボタンを押す。
- ③システム画面でデバイス情報を選択し、**OK** ボタンを押す。
- ④デバイス情報画面でリセットを選択し、**OK** ボタンを押す。
- ⑤リセット画面で出荷時にリセットを選択し、**OK** ボタンを押す。
- ⑥出荷時にリセット画面で出荷時設定にリセットを選択し、**OK** ボタンを押す。
- ⑦出荷時設定にリセット画面で、全て消去を選択し、**OK** ボタンを押す。

## アフターサービスとお問合わせ

修理を依頼される前にP19の「故障かも…と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。

確認しても症状が改善されない場合は、お買い上げ店または弊社お客様相談窓口にご相談ください。

### 保証書を必ずご確認ください

本書最終ページの保証書は、「お買い上げ日」と「販売店名」の記入があることを必ず確かめてからお買い上げ店よりお受け取りください。

また、内容をよくお読みのうえ、保証書とお買い上げ時の購入証明（レシートや領収書など）は大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。

※本製品を分解すると、保証が無効になります。

#### 【注意】

本製品の修理は持ち込み修理です。

保証期間内であっても出張修理には対応しておりません。

なお、出張修理ご希望の場合は出張に関わるすべての費用はご負担いただきます。

あらかじめご了承ください。

### 免責事項について

- ・地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書や保証書の記載を守らないことによって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能誤動作などから生じた損害（接続したテレビや外部録画メディアなど故障、録画内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・故障や修理の時に本機へ記憶された利用者の登録情報やポイントなどの一部あるいは全てが変化、消失した場合の損害や不利益について、弊社は一切の責任を負いません。

## アフターサービス

---

- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。

(有料)

### ■高温に対するご注意

特に夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。

高温により変色または故障の原因になります。

### ■保証書

本書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

### ■修理を依頼するとき

#### ※保証期間中は

商品に保証書とお買い上げ時の購入証明(レシートや領収書)を添えてお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡してからご持参ください。

保証書の記載内容により無償修理いたします。

#### ※保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

### ■アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにお問合わせください。

## 製品仕様

画面サイズ	32V 型
解像度	1366 × 768
コントラスト比	3000 : 1
アスペクト比	16 : 9
視野角	H : 178° ・ V : 178° (標準値)
フレームレート	60fps
最大スピーカー出力	6W + 6W
LAN 端子	1
音声出力端子	1
AV 入力端子	1
光デジタル音声出力端子	1
Bluetooth バージョン	5.1
HDMI 入力端子	2 (HDMI1 : ARC対応)
USB 端子	2
無線 LAN	2.4GHz / 5GHz
本体寸法 (スタンドなし)	約 716×60×429mm
本体寸法 (スタンドつき)	約 716×198×478mm
本体質量 (スタンドなし)	約 3.15kg
本体質量 (スタンドつき)	約 3.21kg
壁掛け寸法	100 × 100
付属品	スタンド × 2、スタンドネジ × 4、 リモコン (動作確認用 単 4 形乾電池 2 本含む)、 取扱説明書 (保証書)、専用 AV ケーブル、 VESA ネジ × 2(ST4×8mm・下側用)

- 本製品は日本国内専用です。 This product is designed for use in Japan only.
- 本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。
- 本製品の仕様は改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
- 本製品に接続可能なケーブルでも、外部機器との相性により接続しても使用できない場合があります。
- ケーブルテレビや外部機器を接続の際は、それぞれの取扱説明書をお読みください。